

経営改善計画の取組状況（平成19～21年度）

資料3

→朱書:前報告（21年度経営評価委員会）からの更新部分【22年度の新たな取組を含む】

1 魅力あるレース番組の提供	
計画目標【経営改善計画2（1）振興策①】	
趣向を凝らしたレースの実施など、魅力ある番組編成に取り組む。（準メインレースの導入、全国の女性騎手の招致など）馬券の多様な組み合わせと白熱した競馬を提供するため、1レースあたりの出走頭数を10頭以上確保する。	

方策区分	検討委員会からの項目	取組状況(21年度末)			
		実施済	取組中	未着手	実施困難
短期	45	43	1	0	1
中期	58	21	19	16	2
長期	12	0	0	11	1
計	115	64	20	27	4

(凡例 ◎：実施済 ○：取組中 ▲：未着手 ×：実施困難)

方策区分	NO.	金沢競馬検討委員会提言	取組状況
短期方策	1	力の均衡したレースや短距離レースの実施	◎ 格付編成賞金を過去2年間の取得賞金に変更し、均衡したレースを実施（18年度）
	2	スタート時間の厳守	◎ スタート時間の厳守
中期方策	3	ドリームレースの実施 （ファン投票により、出走馬、騎乗騎手を選抜）	◎ 全国女性騎手招待競走実施（20年度、レディースジョッキーシリーズ）、ファン投票選出馬によるハンディキャップ競走実施（20年度、金沢競馬開設60周年記念ファン感謝特別）勝馬特別競走、牝馬競走、トライアル競走、ステップ競走の実施並びに重賞競走における希望投票馬の制限等の実施によって出走馬の質を高め均衡したレースを実施 ◎ <u>地方競馬牝馬重賞レース</u> <u>全国の地方強豪馬が競うシリーズ【実施日:H22.7.27】</u> <u>22年度の全国レベルのシリーズ競走の実施</u> <u>レディースジョッキーシリーズ</u> <u>女性騎手日本一を決定【実施日:H22.11.16】</u>
	4	賞金、出走手当の引き上げ（スターホース・スタージョッキーの育成、在厩馬の安定的な確保）	◎ 手当額を増額（18年度） ◎ 調教師に対する手当を設ける（21年度「2歳馬早期出走奨励金」） <u>22年度より賞金の増額による白熱したレースを提供 賞金獲得順位を4着から5着まで拡大</u>
	5	他場で実施するナイトレースの場外発売増	◎ 他場で実施するナイトレースの場外発売増（19年度13日、20年度36日、21年度29日）
	6	重賞レースの増	○ 2歳馬選抜競走を実施(19年度～) 費用対効果の面から検討を継続
	7	JRA（中央競馬）の馬券発売	▲ 地方競馬側にとって収益面でのメリットが薄いことや、中央競馬に馬券購入資金が流れる懸念材料があり、慎重に検討を継続
	8	馬主の所得制限（500万円以上）の緩和（在厩馬の安定的な確保）	▲ 当該制度の規制緩和について、農水省及び地方競馬関係機関と協議を継続
	9	馬券への馬名の表記	▲ 費用対効果について検討を継続
	10	ナイトレースの開催（事例調査、実績など）	▲ ナイター設備の整備については、他場での開催実績を注視し、費用対効果の面から調査・研究を継続
	11	賭式の単純化（お金の回転を生むように）	× 賭式の単純化について検討したが、他場との連携の兼ね合いもあり、実施は困難
	12	JBC競走（ジャパンブリーダーズカップ）の誘致	× 他場の実施状況から採算性等について検討したが現状では困難
長期方策	13 14 15	馬場の改修（アップダウンのあるコース、コースの芝生化、馬場の半ドーム化<冬期の競馬開催長期計画>）	▲ 費用対効果の面から検討を継続

2 ITを活用した販売促進

計画目標【経営改善計画2(1)振興策②】

インターネット投票などIT企業との連携強化により、馬券発売を促進する。

(凡例 ◎：実施済 ○：取組中 ▲：未着手 ×：実施困難)

方策区分	NO.	金沢競馬検討委員会提言	取組状況
短期方策	16	IT関連企業との連携等による馬券の発売促進	◎ 「オッズパーク」(18年度)、「競馬モール」(19年度)によるインターネット投票をそれぞれ開始
	17	インターネット(ホームページ)による馬券発売、ライブ中継(観戦)	◎ 携帯サイト「うまステ」にて金沢競馬の映像配信を開始(20年度～)
中期方策	18	インターネット(ホームページ)の海外向け発信(外国語版)	▲ 費用対効果について、検討を継続

3 快適な環境づくり

計画目標【経営改善計画2(1)振興策③】

明るく、清潔で、安心して楽しめるような快適な環境づくりをさらに推進する。

(凡例 ◎：実施済 ○：取組中 ▲：未着手 ×：実施困難)

方策区分	NO.	金沢競馬検討委員会提言	取組状況
短期方策	19	初心者専用窓口の設置(案内窓口、説明ガイドによる購入方法のレクチャー等)	◎ ①廃止した食堂施設、旧第一投票所内にギャラリーを設置(ギャラリーグッドラック・昭和懐古館)、馬に関する絵画や初心者、休眠ファン向けの馬券の買い方等を解説するパネルを展示(18年度～) ②場内に初心者マークカードの書方等を教える従事員を配置。また馬券購入等について初心者向けチラシを作成、場内常時配布(18年度～) ③女性県政バスを受入(19年度626人、20年度335人、 21年度560人) ④初心者向けサービスの向上、イメージの向上を図るため「ホースパークレディ」を設置(21年度～)
	20	初心者用に出走馬データを簡単に検索できるシステムの導入(馬券購入方法も併せて説明)	◎ ネット上で初心者用に出走馬データを簡単に検索できるシステムを導入(10年度～)
	21	出走馬の情報やオッズが好きなときに見ることができるシステムの導入(携帯電話、ノートパソコン、貸出用モバイル等)	◎ ネット上で出走馬の情報やオッズが好きなときに見ることができるシステムを導入(10年度～)
	22	売場、観覧席(ペア席、ファミリー席等)の改修	◎ スタンド棟内壁面塗装、1階床面クリーニングを実施(17年度)、3階床面全面張り替え(暖色系)を実施(18年度)
	23	スタンド棟内における喫煙場所の限定(基本的には全面禁煙：3F観覧席と同様に)	◎ スタンド3Fに禁煙エリアを設け、分煙化を実施(15年度～) 全面禁煙化については、利用者の喫煙状況を鑑み、検討を継続 <u>2F特別観覧席の禁煙エリアの拡大、1F副場外エリアの一部を禁煙エリア化(22年度～)</u>
	24	イメージアップのためのトイレ、壁、床等の改修(明るくて健全なイメージ、現代的で清潔感のある雰囲気)	◎ 1Fトイレの一部を改修(和式から洋式に変更、便座シートと除菌クリーナー設置)(19年度)
	25	入場門の改修	◎ 入場門正面に「金沢ホースパーク」の新看板を設置(19年度)
	26	保育室の設置(女性ファンのために)	◎ 既存遊戯室を有効利用するほか、1階女子トイレ及び3階禁煙室にベビーベッド設置(18年度)
	27	入場者のマナー向上(清掃にかかるコスト削減)	◎ 入場者のマナー向上のための場内掲示を実施(19年度)、外れ馬券を利用するイベント・抽選会を実施(19年度～) <u>たばこポイ捨て禁止のマナー向上CMを随時放映(22年度)</u>
	28	入場料金(100円)、特別観覧席(1,000円)の見直し	◎ 入場料無料日をイベントにあわせて実施(19年度～) 特別観覧席利用者に特典を付与(5回入場毎に1回無料券を進呈)(15年度～) 利用者拡大に向けて、抽選会外れ券として、無料入場券を配付(19年度～)
29	悪天候対策(1階馬場側出入り口の戸、暖房設備の設置)	◎ 悪天候対策として、開門前から暖房設備を運転し、来場者への配慮を実施(19年度～) <u>1F吹き抜けエリアに防風柵を設置(21年度冬期)</u>	

3 快適な環境づくり(続き)

(凡例 ◎：実施済 ○：取組中 ▲：未着手 ×：実施困難)

方策区分	NO.	金沢競馬検討委員会提言	取組状況
中期方策	30	発売窓口の充実・迅速化（自動機の増、芝生広場への設置、払戻専用機の設置等）	◎ 3連単対応の自動販売払戻機を増設（～17年度70台、18年度～74台）
	31	シルバー席、シニアサロンの設置	◎ 1階旧第1投票所にて、シニア層が懐かしさを体験できる「昭和懐古館」「ファンふれあい展示コーナー」を設置（18年度設置、21年度リニューアル）
	32	芝生広場の利活用（遊園地の改修、テニスコート等の設置、屋根付きスペースの確保等）	◎ 芝生広場でツエーゲン金沢のサッカー教室を開催（21年度）今後もイベント等利活用を継続
	33	年間指定席の設置	○ 年間指定席の設置について、ファンサービス景品として特定の席を一部予約席として利用(20年度～)今後、ゲンを担ぐ競馬ファンもいることも踏まえ、検討を継続
	34	馬主席の利活用（開放、廃止なども含めた見直し）	○ 馬主席の利活用について、景品として利用席を一部解放(19年度～)今後馬主など関係者の意見を聴きながら、活用策について、検討を継続
	35	急な段差の解消、身体障害者が特別観覧席まで入れるコース設営	▲ 急な段差の解消、身体障害者が特別観覧席まで入れるコース設営のため、エスカレーター設置について、検討を継続
	36	ATM（現金自動預け払い機）の設置	○ ATM（現金自動預け払い機）の設置について、地元金融機関と協議したが、現状では採算性の面で設置は困難であるが、今後も検討を継続
	37	コンビニエンスストア、お洒落な飲食店、ファーストフード店の出店（若年層対策）	○ コンビニエンスストア、お洒落な飲食店、ファーストフード店の設置について、民間事業者の誘致、採算性について、検討を継続 <u>イベントにあわせキッチンカーを随時設置（21年度～）</u>
	38		
	39	競馬場近隣への大型集客施設（スーパー、家電店、ゲームセンター等）誘致等の周辺環境の整備	○ 競馬場近隣への大型集客施設誘致等の周辺環境の整備について、20年度、近隣で大型店舗（かほくイオン）のオープンがあり、今後連携の検討を継続
	40	ギャンブル特区への働きかけ	○ ギャンブル特区への働きかけについて、ミニ場外発売所設置に関する手続面、費用対効果などについて、調査・研究を継続
	41	馬券購入・払戻等に対するICカード化（パチンコの預球方式）	▲ } 費用対効果について検討を継続
	42	各席で投票することができるシステムの導入（特別観覧席等）	
	43	有料オッズプリンターの設置	
44	下見所に電光掲示板を設置		
45	全席に机を設置		
46	タッチパネルやビデオ方式で出走馬や騎手の紹介が気軽に見ることができる機器の設置		
長期方策	47	エスカレータの設置（高齢者対策）	▲ エスカレーター設置について、地方競馬全国協会の『地方競馬活性化事業』の採択の可能性について検討を継続
	48	ミニ特別観覧席の設置（未使用部分の活用）	▲ 活用策、費用対効果の面から検討を継続
	49	2階席の改修（全面ガラス張り）	▲ 費用対効果の面から検討を継続
	50	レース観戦（馬券購入）できるレストランの設置	▲ 既存事業者（レストハウスピア）での運用実績を踏まえ、採算性・費用対効果の面から検討を継続
	51	スケート場の設置（未使用部分の活用）	▲ 費用対効果や採算面からの検討を継続
	52	結婚披露宴、各種パーティーの実施	▲ 各種祭事の活用予測等について検討を継続

4 効果的なPR活動

計画目標【経営改善計画2(1) 振興策④】

広告宣伝業務の全てを民間企業に委託し、重賞レースの実施時期などに合わせて積極的にPRを行う選択・集中方式のPR活動を実施する。

(凡例 ◎：実施済 ○：取組中 ▲：未着手 ×：実施困難)

方策区分	NO.	金沢競馬検討委員会提言	取組状況
短期方策	53	入場券のプリペイドカード化、回数券化	◎ 入場券を回数券化し、ファンサービス景品として配布(19年度～)
	54	各種催事を折り込んだ競馬まつりの開催(騎手サウナ会、野菜市、馬とのふれあい体験、フリーマーケット、巨大迷路、花火大会など)	◎ 各種催事を折り込んだイベントを開催。広報を一括委託(電通)し、民間手法のイベントを実施(19年度～) ステージイベント(19年度 西城秀樹、武豊 20年度 クールポコ、岡田姉妹、騎手ステージ 21年度 ザ・タッチ、山本高広、安田大サーカス)フリーマーケット、屋台設置、騎手交流会(21年度)、婚活イベント(21年度)など
	55	子供たちの遠足への活用	◎ 遠足への活用
	56	常連客や高額の中者に称号(先生・博士)授与	◎ 常連客に対し、オッズパークHPにおいて、「高額配当ランキング」や「予想の達人ランキング」を実施
	57	ポイントカードの発行等によるサービス化、特典化(入場、馬券購入の回数や金額によりポイントを貯め、景品がもらえる)	◎ ハッピーポイントカードを導入し、新規加入や更新者向けに抽選会を実施(15年度～)
	58	外れ馬券を再利用した抽選会への応募(後日、当選者を掲示発表することにより再来場を促す)	◎ 外れ馬券を再利用した抽選会を実施(19年度～)
	59	場内広場への出店者募集:冠レースと同様な扱い(屋台、ワゴン売り店等)	◎ 催事イベントの際に屋台、ワゴン売り店出店者を募集(19年度～)
	60	ファン参加型の競馬運営(裏方部分の公開、1日開催執務委員長)	◎ ファン参加型の競馬運営として、バックヤードツアー(厩舎見学会)を毎年実施(19年度～)
	61	職員の個人車両に競馬ポスター(ステッカー)の貼付	◎ 競馬ステッカーを作成。広報車等に貼付(20年度～)
	62	金沢競馬インフォメーションとしての文化施設等における掲示等	◎ 鉄道主要駅、県庁展望ロビー、コンビニエンスストア(一部)にポスター掲示(19年度～)
	63	ネットバンク投票、インターネット投票などのPR	◎ ネットバンク投票、インターネット投票などのPRを金沢競馬ホームページからリンクバナーを設置。またWEB上で共同キャンペーンを実施(景品プレゼント等)(18年度～)
	64	競馬のイメージを改善するPR方法、金沢競馬場のネーミング、	◎ 金沢ホースパークと呼称を設け、統一ロゴによる、マスコミCM、PRポスター、看板等にてPRを行い、イメージの一新を企画(19年度～)
	65	ロゴマークの周知	
	66	新聞(地方紙、全国紙、スポーツ紙)、テレビ(CF作成のうえ放映)、パソコン等による広告宣伝	◎ 民間一括委託(電通)による新聞、テレビ、WEB上で積極的な広告活動を実施(19年度～)
	67	タウン情報誌や情報番組での金沢競馬の紹介(施設、馬の紹介や競馬体験レポート)	◎ タウン情報誌(アクタス、リビング金沢)で金沢競馬を宣伝(施設、馬の紹介や競馬体験レポート)(19年度～)
	68	場内における酒類販売の適否	◎ 酒類販売を許可(以前はビール販売に限定)(21年度～)
	69	パチンコ等と比較して、競馬そのものの魅力、おもしろさを広く掘り起こす。(競艇の集客力に比較して、競馬が劣後する理由の究明)	◎ 初心者向けのイベント(競馬体験教室等)を実施(19年度～) 他の公営競技(三国競艇、富山競輪)の入場動向調査を実施(19年度～)
	70	野外彫刻展の実施(金沢美大等との連携)	× 関係大学と協議を行ったが、実施に至らず(19年度)

4 効果的なPR活動(続き)

(凡例 ◎：実施済 ○：取組中 ▲：未着手 ×：実施困難)

方策区分	NO.	金沢競馬検討委員会提言	取組状況
中期方策	71	競馬に関する資料館、ミュージアムショップの設置	◎ 競馬に関する資料館として、1階旧投票所に、旧金沢競馬場（入江町）の写真等を展示する「昭和懐古館」を設置(18年度設置、21年度リニューアル)
	72	コンサートへの活用（全国区のタレント、地元大学のバンド等）	◎ スタンド正面に常設ステージを設置し、イベントに活用（20年度～）
	73	地元特産品や人気商品の限定発売（競馬以外の要素の追加）	◎ 「能登半島地震復興記念能登応援シリーズ」の際に、県内特産品を販売（20年3月）帯広競馬発売を記念し、北海道十勝の特産品販売を実施（19年度～）
	74	イベント参加団体に無料送迎サービスを実施	◎ <u>ファンバスを利用して婚活イベントを実施（21年度～）</u>
	75	一定枚数の外れ馬券（マイルージ方式）で景品交換	◎ 外れ馬券で子供縁日の参加（射的・水ヨーヨーすくい等）を実施（19年度～）
	76	ホースピアレディの復活・充実	◎ 初心者向けサービスの向上、イメージの向上を図るため「ホースパークレディ」を設置（21年度～）
	77	競馬とのふれあいの増（非開催日の厩舎、調教見学等）	◎ バックヤードツアーとして、厩舎見学・騎手・調教師との交流会を実施（19年度～）
	78	ハルウララの全国キャラバン誘致	◎ 全国的に人気のある馬や騎手についてイベントへの誘致を検討（19年度 武豊騎手のトークショー実施）
	79	各種イベントへの積極参加（犀川まつり、歩行者天国等）	◎ 毎年、道路祭り、石川の農林漁業まつりに出展
	80	ホースセラピーや乗馬教室の開催	◎ 初心者向け競馬体験教室、バックヤードツアーを実施（19年度～） ホースセラピー事業は、「場所の提供」など側面的に協力できることなど検討を継続
	81	ゲームセンターの設置（子供連れや若者向けに1日中遊べる施設）	○ 民間事業者の誘致、採算性について、検討を継続
	82	民間企業の懇親会、グランドゴルフ等への活用	○ 活用策について検討を継続
	83	金沢競馬サポーターズクラブ（仮称）の結成 ・「ハッピーくん通信」とは別に、金沢競馬を応援する会員組織を結成 ・クラブ会員には、「ハッピーくん通信」と同様な情報、入場料の無料化等のサービスを提供	○ 各ファンクラブ（チアサークル等）を拡大する形で、応援組織づくりの検討を継続
	84	県庁、金沢駅、能登空港等へのレース映像の発信	○ 関係機関へ協議を継続
	85 86	観光客、観光会社へのPR、温泉等の観光コースへの取り込み	○ 台湾チャーター便での旅客の誘致、台湾旅行代理店向け商談会にて既存のパンフ、資料を配付（18年度） 今後も観光客向けに検討を継続 <u>県観光交流局と連携して、台湾ツアー客を受け入れ（22年度）</u>
	87	映像、音楽を若者向けに変更	○ 場内BGMに流行歌等の導入について費用対効果の面から検討を継続
	88	ガードマン、清掃員等の制服を遊び心のある洒落たものに変更	○ 委託業者と協議し、検討を継続
	89	野外コンサート等のイベント開催に転用（使用料収入の確保）	○ 常設ステージを設置し、ステージイベントを実施（20年度～）
	90	場内における農産物、海産物、その他商品販売による収益	○ 現在、誘客の一環として、地元業者等に物販場所を提供(15年度～) 金沢競馬場が直接販売等で収益を確保する方法手段について検討を継続

5 冠レースへの参加促進			
計画目標【経営改善計画2(1)振興策⑤】			
レースに個人、企業の名前を付ける冠レースへの参加呼びかけを積極的に行う。			
(凡例 ◎：実施済 ○：取組中 ▲：未着手 ×：実施困難)			
方策区分	NO.	金沢競馬検討委員会提言	取組状況
中期方策	91	冠レースの料金の体系化	◎ 冠レースの料金の体系化を実施(19年度～) ①料金体系を個人1万円、法人2万円と設定 ②特典について、金沢ホースパークオリジナルグッズを配付し、拡充に取り組む 実施状況：135レース(19年度) 114レース(20年度) <u>113レース(21年度)</u>

6 ミニ場外発売所の設置検討			
計画目標【経営改善計画2(1)振興策⑥】			
本場への影響が少ないオーナー方式による非滞留型のミニ場外発売所について、他場の動向を注視し、設置可否の調査・研究を進める。			
(凡例 ◎：実施済 ○：取組中 ▲：未着手 ×：実施困難)			
方策区分	NO.	金沢競馬検討委員会提言	取組状況
短期方策	92	場外発売所(専用場外、共同場外、ミニ場外)の設置(宝くじ感覚、JRA・車券・舟券の併売、県・市の施設内も視野に入れて)	▲ 専用場外発売所の設置について、採算性、設置に対する費用対効果の調査・研究を継続

7 他場との連携強化			
計画目標【経営改善計画2(2)】			
開催曜日の変更により、東海地区との連携を強化する。 名古屋競馬場での発売日数<H18>年間9日→<H19～>年間46日 笠松競馬場での発売日数 <H18>年間18日→<H19～>年間46日			
(凡例 ◎：実施済 ○：取組中 ▲：未着手 ×：実施困難)			
方策区分	NO.	金沢競馬検討委員会提言	取り組み状況
短期方策	93	開催曜日、開催回数の検討	◎ 開催回数は、原則として、1開催4日間に設定(18年度～) 開催曜日は、他場との連携をより高め、相互に有利な開催曜日の調整を実施 (他場で金沢競馬を発売(19年度141日、20年度227日、 <u>21年度245日</u>) 金沢競馬で他場を発売(19年度158日、20年度151日、 <u>21年度185日</u>))
	94	場間場外発売(本場非開催日)における収支バランス(1日単位)の検証	
	95	小さな改善・コスト削減の積み重ねだけでなく、大胆な増収策を打ち出せるかがポイント	
中期方策	96	他主催者との相互協力の強化(ブロック化の促進)	

8 職員・従事員の削減			
計画目標【経営改善計画2(3)①】			
職員・従事員の削減 業務の外部委託をさらに推進することにより、職員及び従事員の削減を図る。			
(凡例 ◎：実施済 ○：取組中 ▲：未着手 ×：実施困難)			
方策区分	NO.	金沢競馬検討委員会提言	取組状況
短期方策	97	臨時、嘱託等の採用による正規職員の減（人件費率を下げることの検討）	◎ 定数内職員<H19>▲4人 <H20>▲2人、<H21>▲1人、<H22>▲2人 嘱託職員 <H20>▲2人、<H21>▲1人、<H22>▲2人 従事員 <H20> 2人、<H21>▲5人、<H22>▲5人 (H22はH22.4.6現在)
中期方策	98	清掃員や馬券売りのボランティア募集	○ 競馬の公正を確保しつつ、導入について検討を継続

9 民間委託の促進			
計画目標【経営改善計画2(3)②】			
更なる経費の節減を図るため、複数の業務を一体的に民間委託する包括外部委託方式の導入について調査・研究を進める。（広報宣伝、警備、清掃、施設管理などの業務を一体的に委託）			
(凡例 ◎：実施済 ○：取組中 ▲：未着手 ×：実施困難)			
方策区分	NO.	金沢競馬検討委員会提言	取組状況
短期方策	99	委託方法、委託料の検討	◎ 18年度～ ①競争入札を拡大、②細分化した業務を一本化して一括契約し、契約額の引き下げと業務の効率化を実施 (18年度 投票業務、案内所業務一括委託、19年度広報業務一括委託) 他の業務についても、契約方法・手法について見直しを継続
	100	民間委託の促進による経費削減	◎ 投票業務、広報業務をそれぞれ民間企業に委託し、経費削減を実施。検討を継続

10 ファン送迎バスの運行経費見直し			
計画目標【経営改善計画2(3)③】			
ファンへのサービス低下を極力抑えつつ、運行経費の更なる縮減に向けた取り組みを進める。 (利用率の低い運行ルートの見直し、最寄駅とのシャトル化など)			
(凡例 ◎：実施済 ○：取組中 ▲：未着手 ×：実施困難)			
方策区分	NO.	金沢競馬検討委員会提言	取組状況
短期方策	101	ファン無料送迎バスの効率的な運行ルート（シャトル化も含む）の検討	◎ 毎年運行ルート、台数の見直しを実施(18年度～)
中期方策	102	ファン無料送迎バスの廃止又は有料化	▲ 全廃又は有料化については、ファンサービス低下への懸念から、導入については慎重に検討を継続
長期方策	103	金沢駅からの乗合タクシー制度、タクシー及び乗合バスの定額化	▲ ファンサービス低下への懸念から、導入については慎重に検討を継続

11 制度の改正要望		(凡例 ◎：実施済 ○：取組中 ▲：未着手 ×：実施困難)
計画目標【経営改善計画2(4)】		取組状況
他の地方競馬主催者と連携しながら、引き続き、地方競馬の経営改善に資する制度改正について、国等への積極的な要望活動を行う。		<ul style="list-style-type: none"> ・地全協交付金については、収支赤字の際には交付義務の免除を要望 ・地方公共団体金融機構納付金については、21年度、全国公営競馬主催者協議会から全主催者連名で、総務大臣あてに「競馬事業からの納付制度の廃止」を求める要望書を提出

12 すべての競馬関係者の意識改革		(凡例 ◎：実施済 ○：取組中 ▲：未着手 ×：実施困難)
計画目標【経営改善計画2(5)】		取組状況
職員のみならず、全ての競馬関係者の意識改革を図り、競馬関係者が一体となって経営改善に取り組む。(関係団体連絡会の積極的な活用など)		
方策区分	NO.	金沢競馬検討委員会提言
中期方策	104	きゅう務員等の生活を保障することを考えるべき(生き甲斐のある職場作り)
		◎ 賞金・手当の支給水準を現行維持(19年度～21年度)

13 その他振興策		(凡例 ◎：実施済 ○：取組中 ▲：未着手 ×：実施困難)
方策区分	NO.	金沢競馬検討委員会提言
短期方策	105	ファンの意見(生の声)を聴く機会の設定
	106	社会の経済動向(景気、GDPなど)と売得額との経時変化の整理(今後の景気変動の予測により、売得額を把握するため)
	107	競馬場改革○年計画等を策定(関係諸団体間での情報共有、十分な協議)
	108	第三者による経営診断の実施
中期方策	109	場内の施設貸付けによる収入確保(馬場内重賞看板等)、企業とのスポンサー契約(勝負服、大画面にCM)
	110	
	111	各種負担金・補助金の削減・廃止
	112	手荷物預りの有料化(人件費との均衡、ロッカー化)
長期方策	113	駐車場の有料化
	114	全観客席の特別観覧席(有料)化
	115	きゅう舎、宿舍の家賃等、場内店舗の賃料の見直し

- ◎ 場内提案箱やホームページにより、ファンの意見を聴取し、必要に応じ、その改善策を場内に掲示。また随時アンケート調査を実施。(19年度～)
- ◎ 地全協等のデータ等を元に動向を把握
- ◎ 金沢競馬検討委員会の提言を基とし、「金沢競馬経営改善計画」(19～21年度の3カ年計画)を策定(19年3月)
- ◎ 石川県産業創出支援機構による経営診断を実施(18年度)し、この診断結果を参考に広報業務を強化(19年度)
- ◎ 大型映像装置へのCM放映で広告収入を確保(19年度～)
実績：19年度 5件、20年度 13件、21年度 2件
- ◎ 毎年度、各種負担金・補助金の削減を検討
- ▲ 手荷物預り等の有料化については、ファンサービス低下への懸念もあり、その導入については慎重に検討を継続
- ▲ ファンサービス低下への懸念もあり、その導入については慎重に検討を継続
- ▲ ファンサービス低下への懸念もあり、その導入については慎重に検討を継続
- × (現状は賃料以上に、維持補修等に経費を要しており、料金引き上げも検討すべきであるが、)厩舎関係者への影響が大きいことから、慎重に検討を継続